

中部中学校だより

きずな

令和5年2月9日発行
第18号
亀山市立中部中学校
亀山市田村町75番地
☎：82-2101
文責：三谷



立春を過ぎ、少しずつ春めいてきました。3年生教室前の花壇の花もいっそう色彩ゆたかに咲いています。また、高等学校の様々な入学試験が本格化し始め、3年生はよりよい進路決定に向け、日々真剣に取り組んでいます。心躍る春が待ち遠しいところです。

さて、本日全校集会を開き、よりよい仲間関係を築き、みんなが安心して過ごせる学校、地域になるように、次のようなことについて注意喚起を行いました。

昨今、SNS を介しての迷惑行為や犯罪等に関する報道が相次いでいます。中には、高校生が関与したとされる事案のように、SNS を不適切に取り扱った結果、社会的なトラブルや人間関係のトラブル等につながる事例も見受けられます。特に、「やんちゃ自慢」や「ウケ狙い」の軽はずみな投稿が将来にわたって影響を与える可能性があります。中学生のネット投稿には未熟さゆえのリスクがあります。相手と対面しては言えないようなことでも、SNS 上では気が大きくなって安易に発言、発信してしまうことで、相手の心をひどく傷つけたり、反感を抱かせたりすることがあります。それが原因で後々大きなトラブルへと発展する可能性があります。

これらのことから、あらためて、自分自身を見つめ直し、人と人の気持ちのよいコミュニケーションのあり方について考える機会としました。また、特にスマホを使うことがある人については、SNSの利用についてのマナーと責任について十分理解する機会としました。保護者の皆さまにおかれましても、今一度、お子様のネット利用について、十分に把握していただき、ご指導いただきますようお願いいたします。

裏面の資料もご覧ください。

2月6日に、市内のボランティア団体「亀の会」から、特別支援教育に役立ててほしいと、「さきおり」（はたおり機）を贈っていただきました。

また、当日は、代表の明石さんと服部さんが来校され、G組教室ではたおりの方法について、ご指導いただきました。生徒たちは、縦の糸と横の糸が一本一本織り重なり、徐々に布になっていく様子を間近に見ながら、また実体験もしながら楽しそうに学習していました。



今後もG組では生活単元の時間にはたおりを実習し、作品を作る計画となっています。それぞれオリジナルの布が完成楽しみです。



生徒玄関の掲示物より

2月19日（日）開催予定の「第16回美し国三重市町対抗駅伝」に、本校職員の寺島鈴香先生が出場（8区（3.43km））します。各区間に2人ずつ候補が登録されていますので、実際に走ることにについては、当日のコンディションによります。詳細は亀山市広報（2月1日号）に掲載されています。



生徒玄関の掲示物 その2